



1月にいろいろだよ

令和5年1月4日（水）
尚徳福祉会 井荻保育園



12月から1月にかけて、一気に寒くなりましたが登園すると「今日は散歩にいけるかな」と元気いっぱいの子どもたち。原っぱ公園・善福寺公園へ毎日のように行き、歩き方も道路から端に歩くよう意識したり、前との間隔が空いていると間をつめれるようになってきました。1月も、寒さに負けず体を動かして行きたいです。



今月のねらい

- ・冬の身支度など見通しを持ち、自分からしようとする。
- ・身近な冬の自然の中で遊び、自然の事象に興味を持つ。
- ・友だちや保育者と体を動かす心地よさを味わう。

◎保育参加ありがとうございました◎

11月から12月にかけて、保育参加のご参加ありがとうございました。
「子どもたちが沢山歩いていてびっくりしました」という声が多く聞かれました。お子さんのことや保育に対することなど、何かありましたら遠慮なく担任へ教えてください。



◎遊びの発展◎

先日、保育参加で保護者の方が「つみきでとんとん」という本を読んでくれました。その日の夕方、本を見て「こんな風に積み木でお城を作ってみない？」と提案する子がいました。友だち同士でお城はどんな風かな、と自由に組み合わせて遊んでいました。別の日も、「今度はタワーを作ってみよう」「橋を作ろう」と、どんどん想像力を膨らませ、壊れてもまた作ろうと積み木を積み上げて言っていました。

一つの遊びにしても、そこから得るものは沢山あります。今の世の中、なんでも調べたら答えが出てきたり、すぐ物が手に入る時代だからこそ、能動的な遊びが出来るよう、意識して関わっています。遊びが発展していく中で、試行錯誤を繰り返しながら環境との関わりや意味、法則性に気づいていきます。そういった子どもたちのやりたい気持ちや発展した遊びに出来るよう、日々関わっていきたいです。